

**保健センター
学生総合支援室 年報**

2023(令和5)年度

九州工業大学 学生支援本部

目次

1. 保健センター

- 1) 年間活動報告
- 2) 利用状況

2. 学生健康診断

- 1) 年度・学年別 受診者数及び受診率
- 2) 胸部レントゲン検査・血圧検査判定
- 3) 尿検査判定
- 4) 内科診察による判定
- 5) BMIによる判定

3. 学生健康調査

- 1) 喫煙習慣
- 2) 飲酒習慣
- 3) 運動習慣
- 4) 睡眠時間
- 5) 朝食摂取の状況

4. 講演会等

- 1) 乳がん講演会・乳房セルフチェック体験会

5. カウンセリング

- 1) 利用状況
- 2) 健康診断GHQ12アンケート
- 3) 低単位学生へのアプローチ
- 4) 多留年学生へのアプローチ
- 5) 研究室訪問型心理教育プログラム
- 6) グループ活動、ピアサポート活動、教職員向けワークショップ、情報発信等

6. 学生総合支援室

- 1) 年間活動報告
- 2) 学生相談員への相談件数
- 3) 障がいのある学生者数（および支援者数）

2023(令和5)年度 保健センター 事業報告

○は予定、●は実施済み、▲は未実施

主要項目	重点項目	担当者	実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考			
健康診断		学校医・保健師	仕様策定(学生通年)					▲	▲	●	●					学生定期を削除(2026年1月まで契約中)			
			学生定期	●											●				
			10月入学者								●	●							
			学生通年		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			健康診断関連の集計作業	●	●	●	●	●	●	●									
			駅伝参加者・スポーツ大会参加者	随時															
感染症対策		学校医・保健師	COVID-19対策	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	フローチャート見直し等		
			感染症関連健康相談	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			有症状・自宅療養学生に対する健康観察	●	●	新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後は、療養中健康観察を必須とせず。													
			感染予防策の情報発信・教育・生活指導	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			感染症発生時の対応マニュアル改訂	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
			感染症関連集計作業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
DX推進	★	学校医・保健師・カウンセラー	健康情報のデータ分析より課題・目標設定	●	●	●										2023新規			
			デジタルヘルスプロモーション構築		●	●	●	●	●								2023新規		
			デジタルヘルスプロモーション運用					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	2023新規	
			デジタルヘルスプロモーション評価													●	●	2023新規	
健康管理		学校医・カウンセラー	入学前健康調査項目策定								●	●							
健康支援		学校医・保健師	入学前健康調査のフォローアップ	●	●											3月(入学前の配慮が必要な学生の情報収集や調整等)			
			入学前健康調査集計作業					●	●	●									
			健康調査票のフォローアップ	●	●											●	●		
			健康調査票の集計作業					●	●								●		
			生活習慣改善・卒煙プログラム	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	痩せを含む全般を対象	
			子宮頸がん啓発	●														2023新規HPVワクチックアップ 接種と子宮頸がん検診の勧奨	
			責善会リーダーシップ研修会				●											熱中症予防・一次救命処置研修	
			海外渡航時の健康支援	随時															
救護業務		学校医・保健師	編入学試験			●	●												
			大学院入学試験					●				●			●				
			オープンキャンパス					●	●										
			推薦I・帰国子女選抜											●					
			大学入学共通テスト												●				
			一般選抜(前期・後期日程)													●	●		
			総合型選抜I								●								
			総合型選抜II、国際バカロレア選抜														●		
			私費外国人留学生選抜														●		
			入学式	●															
			卒業式												●				
メンタルヘルス対策		カウンセラー	GHQ検査・フォローアップ・集計分析作業	●	●	●				●	●	●				報告(1)			
			グループ活動(研究室訪問PJなど)		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	報告(4)(5)	
			カウンセリング室だより	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	報告(6)	
			復学者支援・フォローアップ	●	●							●	●				●		
			低単位取得学生への早期支援									●	●					報告(2)、2023新規	
			多留年学生への早期支援	●	●	●												報告(3)、2023新規	
			メンタルヘルス研修会(講演会)	随時												報告(7)			
			入学前健康調査フォローアップ	●	●	●													
障害学生支援		学校医・保健師・カウンセラー・フットボール部	障害学生に対する相談対応	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
調査		学校医・保健師・カウンセラー	休・退学、留年、死亡学生に対する調査	随時															
			障害のある学生の就学支援に関する実態調査	随時															
研究会等		学校医・保健師・カウンセラー	日本学生相談学会		●														
			日本学生相談学会全国研修会									●							
			九州地区大学保健管理研究協議会				●										オンデマンド		
			国立大学保健管理施設協議会			●						●							
			全国大学保健管理研究集会									●							
			全国大学メンタルヘルス学会											●				2023新規	
			フィジカルヘルスフォーラム											●	2023新規				
講習会等		学校医・保健師・カウンセラー	新入生オリエンテーション	●												カウンセラー追加			
			新入生研修会	●													カウンセラー追加		
年報		学校医・保健師・カウンセラー	年報の作成					●	●	●	●				●	3月(最終評価に合わせた資料のまとめや調整)			
評価		学校医・保健師・カウンセラー	年間事業評価(中間・最終)						●	●				●	●				

令和5年度保健センター利用状況

〈戸畑キャンパス 学生〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
身体 症状	感染症及び寄生虫症	5	14	5	5	1	2	5		5	4	1	47	
	新生物													
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害													
	内分泌、栄養及び代謝疾患				1						2		3	
	精神及び行動の障害	2	1	7	1	1		6	9	13	16	7	1	75
	神経系の疾患	3	1	2			1	2			3			12
	眼及び付属器の疾患		1	1	2				1	1				6
	耳及び乳様突起の疾患				1							1		2
	循環器系の疾患	3	1					1		3			2	10
	呼吸器系の疾患	2	13	2	2		1	2	3	1			2	28
	消化器系の疾患	4	2	1	1	1	1	2	1	2	1			16
	皮膚及び皮下組織の疾患		1	3	5			2			1	3	7	22
	筋骨格系及び結合組織の疾患	1			1						1	2		5
	尿路性器系の疾患	1	4				1							6
	先天奇形、変形及び染色体異常													
	症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査所見で他に分類されないもの	29	14	14	9	8	4	10	9	8	11	8	3	127
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	7	8	7	5	2	9	12	3	4	4		65
	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	22	29	35	58	29	11	47	22	17	22	122	22	436
	計	76	88	78	93	45	23	86	57	53	65	148	37	860

*その他の保健サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ベッド利用	3	4	11	6	1	1	4	3	2	5	4		44
紹介状発行	6	7	3	1	2	1	4	3		2	4		33
検査・測定	20	34	24	10	28	9	36	16	27	22	106	18	350
病院紹介・その他	49	47	44	82	16	13	44	35	25	38	35	31	459
機器利用	288	232	286	288	148	128	146	125	93	95	78	60	1967

以下はグラフのみ

相談業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医師	37	37	17	11	6	4	14	13	13	14	24	12	202
カウンセラー	324	63	81	55	54	41	194	98	69	63	145	58	1245
看護職	146	116	65	87	41	24	76	48	43	59	132	41	878

令和5年度保健センター利用状況

〈飯塚キャンパス 学生〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
身体 症状 状	感染症及び寄生虫症	2	20	6	60	29	4	3	1	1	6	1	133	
	新生物												0	
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害						1						1	
	内分泌、栄養及び代謝疾患	4	8	6	3	2	4			1	2	5	36	
	精神及び行動の障害	9	4	8	7	1	7	5	1	1	1		45	
	神経系の疾患	2	6	3	1			1		3			16	
	眼及び付属器の疾患	4	1		1								1	7
	耳及び乳様突起の疾患	1	1	3			1	1						7
	循環器系の疾患	40	13			1		2				11	14	81
	呼吸器系の疾患	20	22	3	9	15	1	6	8	8	4	1	2	99
	消化器系の疾患		5	3	2	3		2	2	2		1		20
	皮膚及び皮下組織の疾患	2	1	1	1	3	1	2	1	1	1	1		15
	筋骨格系及び結合組織の疾患	2	1	3	3	3	1	1	1	2		1		18
	尿路器系の疾患	1	13	4					1			1	1	21
	先天奇形、変形及び染色体異常								1					1
	症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査所見で他に分類されないもの	4	1	5	6	3	3	11	2	3	2			40
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	3	2	7	9	2	2	3	8	2	2	1	2	43
	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	5	15	15	10	5	5	9	8	12	11	7	2	104
	計	99	113	67	112	67	30	46	34	36	29	30	24	687

*その他の保健サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ベッド利用	2	6	10	14	3	1	5	4	5	4			54
紹介状発行	2	2	3		4		1		1	3			16
検査・測定	44	34	22	29	15	6	15	12	23	13	16	19	248
病院紹介・その他	22	40	23	11	9	6	7	11	8	7	4	3	151
機器利用	18	21	24	35	16	20	38	40	36	35	28	15	326
学生健康診断証明書発行数	92	278	44	31	22	34	16	8	21	11	12	53	622

以下はグラフのみ

相談業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医師	27	31	26	9	8	9	8	5	13	4	3	9	152
カウンセラー	267	262	151	134	90	66	150	154	115	87	109	218	1803
看護職	106	102	74	114	74	28	53	40	39	43	41	31	745

令和5年度保健センター利用状況

(若松キャンパス 学生)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
身体 症状	感染症及び寄生虫症		1		1	3	2	1	6		1		15	
	新生物												0	
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害												0	
	内分泌、栄養及び代謝疾患	3		4									7	
	精神及び行動の障害											1	1	
	神経系の疾患												0	
	眼及び付属器の疾患	1	1	1							1		4	
	耳及び乳様突起の疾患		1	1									2	
	循環器系の疾患			1	1								2	
	呼吸器系の疾患	2	2	2	1			2	4	2	2	3	1	21
	消化器系の疾患						1				1		2	
	皮膚及び皮下組織の疾患	5	2	2	2			1	1	1	1	1	16	
	筋骨格系及び結合組織の疾患	1	1			1	3	3				3	12	
	尿路性器系の疾患		6	2	1			1			1	1	12	
	先天奇形、変形及び染色体異常												0	
	症状、徴候及び異常臨床所見、異常検査所見で他に分類されないもの	14	4	1	5	2	1	1	2	2		2	2	36
	損傷、中毒及びその他の外因の影響	3	9	10	4	2	1	2		3	5	1	3	43
	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	9	15	6	2	3	1	7	2	7	24	3	19	98
計	38	42	30	17	11	9	18	15	15	36	14	26	271	

*その他の保健サービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ベッド利用					1					2	3		6
紹介状発行	2	2				1	1			1			7
検査・測定	15	7	2	3	3	2	4	3		2	4	17	62
病院紹介・その他	9	12	10	5	1	3	10	4	6	6	11	5	82
機器利用													0

以下はグラフのみ

相談業務	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医師	9	3	1	1	0	1	3	1	1	1	0	1	22
カウンセラー	38	14	13	23	23	16	21	22	24	18	19	28	259
看護職	57	51	36	22	18	15	33	29	34	49	48	31	423

1. 令和5年度学生定期健康診断実施報告

(1) 年度・学年別 受診者数及び受診率

対象者数: 5,494 名 受診者数: 3,757 名 受診率: 68.4%

			令和5年度			
			在籍数(4月時点)	対象者数※1	受診者数※2	受診率
戸畑	学部生	1年	554	554	552	99.6%
		2年	620	615	230	37.4%
		3年	606	589	203	34.5%
		4年	492	485	198	40.8%
	院生	M1	311	294	293	99.7%
		M2	319	297	230	77.4%
		D1	5	5	5	100.0%
		D2	18	12	11	91.7%
		D3	35	14	5	35.7%
		戸畑キャンパス計	2,960	2,865	1,727	60.3%
飯塚	学部生	1年	422	422	421	99.8%
		1年(過年度生)	41	38	7	18.4%
		2年	419	417	242	58.0%
		3年	482	474	321	67.7%
		4年	430	421	309	73.4%
	院生	M1	233	232	230	99.1%
		M1(昨年10月入学)	6	6	4	66.7%
		M2	234	230	187	81.3%
		D1	8	8	8	100.0%
		D1(昨年10月入学)	2	2	1	50.0%
		D2	9	8	4	50.0%
D3	26	18	3	16.7%		
飯塚キャンパス計	2,312	2,276	1,737	76.3%		
若松	院生	M1	89	89	89	100.0%
		M1(昨年10月入学)	10	10	1	10.0%
		M2	118	116	84	72.4%
		D1	18	14	14	100.0%
		D1(昨年10月入学)	10	10	2	20.0%
		D2	22	19	18	94.7%
		D3	57	30	20	66.7%
若松キャンパス計	324	288	228	79.2%		
合計			5,596	5,429	3,692	68.0%

令和5年度10月入学生

			10月入学数	対象者数※1	受診者数※2	受診率
戸畑	院生	M1	18	18	18	100.0%
		D1	13	13	13	100.0%
飯塚	院生	M1	11	11	11	100.0%
		D1	2	2	2	100.0%
若松	院生	M1	9	9	9	100.0%
		D1	13	12	12	100.0%
合計			66	65	65	100.0%

※1 対象者数は社会人・休学者を除く

※2 対象者における受診数

(2)胸部レントゲン検査・血圧検査判定

			胸部レントゲン検査			血圧検査						
			受診者数	要精密検査 (率)		受診者数	要再検査 (率)		要精密検査 (率)		要保健指導 (率)	
				人数	率		人数	率	人数	率	人数	率
戸畑	男	学部生	938	1	0.1%	938	29	3.1%	0	0.0%	16	1.7%
		院生	437	1	0.2%	437	16	3.7%	0	0.0%	12	2.7%
	女	学部生	227	1	0.4%	227	1	0.4%	0	0.0%	1	0.4%
		院生	60	0	0.0%	60	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
飯塚	男	学部生	1,070	4	0.4%	1,070	129	12.1%	1	0.1%	13	1.2%
		院生	396	0	0.0%	396	52	13.1%	0	0.0%	3	0.8%
	女	学部生	230	1	0.4%	230	5	2.2%	0	0.0%	2	0.9%
		院生	54	0	0.0%	54	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
若松	男	院生	211	0	0.0%	211	33	15.6%	0	0.0%	10	4.7%
	女	院生	38	0	0.0%	38	4	10.5%	0	0.0%	0	0.0%
合計			3661	8	0.2%	3661	270	7.4%	1	0.0%	57	1.6%

血圧再検査：一次検査の血圧が ≥ 140 and/or ≥ 90 mmHgを超える者は、二次検査を行う

(3)尿検査判定

			尿蛋白						尿潜血						尿糖											
			受診者数		要再検査(率)		要精密検査(率)		要保健指導(率)		受診者数		要再検査(率)		要精密検査(率)		要保健指導(率)		受診者数		要再検査(率)		要精密検査(率)		要保健指導(率)	
			人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
戸畑	男	学部生	448	8	1.8%	0	0.0%	1	0.2%	448	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	448	5	1.1%	2	0.4%	1	0.2%			
		院生	437	6	1.4%	0	0.0%	5	1.1%	437	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	437	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%			
	女	学部生	96	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	96	3	3.1%	0	0.0%	1	1.0%	96	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%			
		院生	59	2	3.4%	0	0.0%	2	3.4%	59	1	1.7%	0	0.0%	0	0.0%	59	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
飯塚	男	学部生	345	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	345	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	345	0	0.0%	1	0.3%	1	0.3%			
		院生	219	8	3.7%	1	0.5%	1	0.5%	219	2	0.9%	1	0.5%	0	0.0%	219	0	0.0%	1	0.5%	1	0.5%			
	女	学部生	73	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	73	5	6.8%	0	0.0%	0	0.0%	73	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
		院生	28	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	28	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	28	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
若松	男	院生	104	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	104	1	1.0%	1	1.0%	0	0.0%	104	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
	女	院生	21	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	21	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	21	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			
合計			1,830	26	1.4%	1	0.1%	9	0.5%	1,830	17	0.9%	2	0.1%	1	0.1%	1,830	7	0.4%	4	0.2%	3	0.2%			

尿検査は新入生のみ実施

検尿再検査:一次検査は原則早朝尿で行う。随時尿で(1+)以上の者は、二次検査を行う。

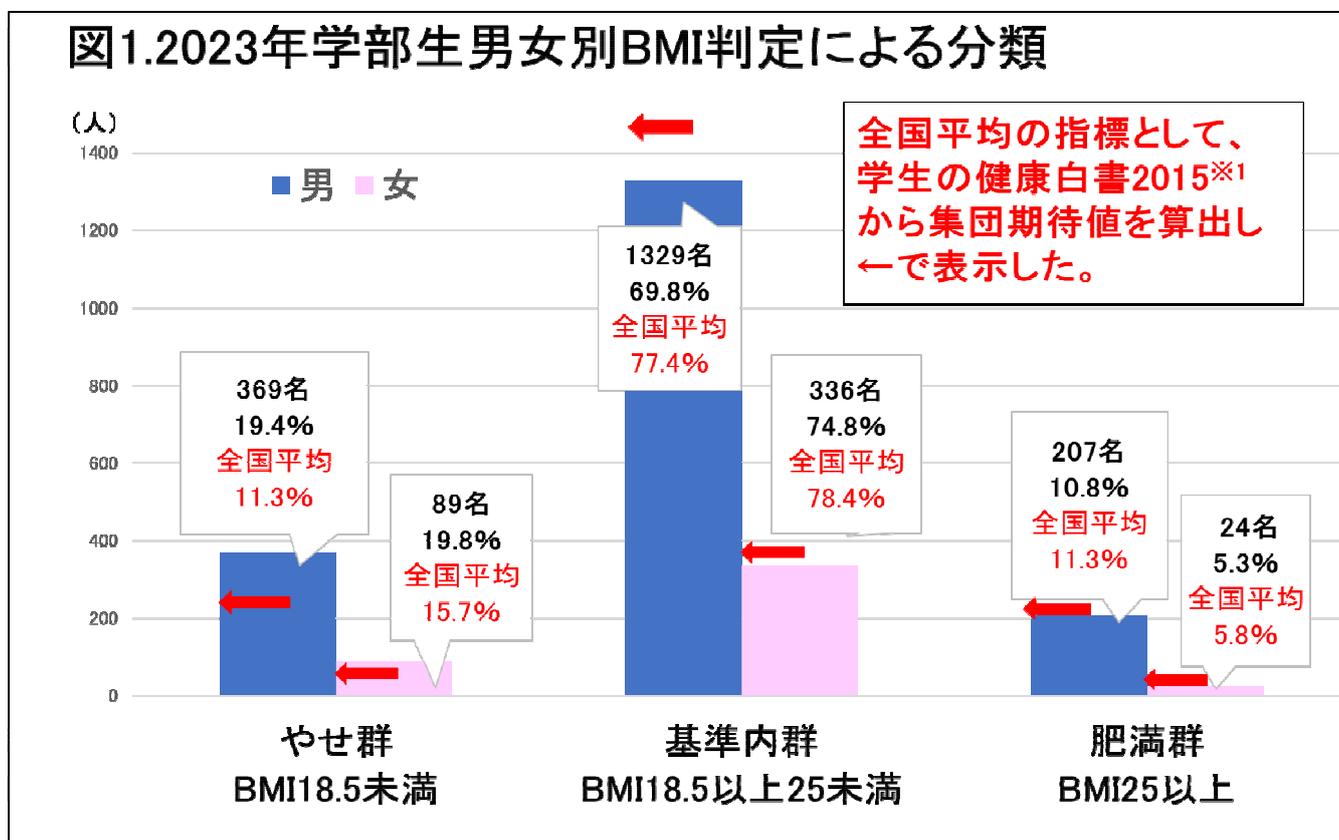
(4) 内科診察による判定

			受診者数	内科診察					
				所見なし		所見あり		要精密検査者	
				人数	率	人数	率	人数	率
戸畑	男	学部生	938	934	99.6%	4	0.4%	4	0.4%
		院生	437	436	99.8%	1	0.2%	1	0.2%
	女	学部生	227	227	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
		院生	60	60	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
飯塚	男	学部生	1,070	1,060	99.1%	10	0.9%	1	0.1%
		院生	396	394	99.5%	2	0.5%	0	0.0%
	女	学部生	230	227	98.7%	3	1.3%	2	0.9%
		院生	54	52	96.3%	2	3.7%	1	1.9%
若松	男	院生	211	186	88.2%	11	5.2%	2	0.9%
	女	院生	38	39	102.6%	2	5.3%	2	5.3%
合計			3,661	3,615	98.7%	35	1.0%	13	0.4%

(5) BMIによる判定

			受診者数	BMIによる判定						要保健指導									
				やせ 18.5未満		ふつう 18.5~24.9		肥満 25以上		やせ 16未満		やせ 16.5未満		やせ 17未満		やせ 17.5未満		肥満 30以上	
				人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率
戸畑	男	学部生	938	157	16.7%	687	73.2%	94	10.0%	4	0.4%	16	1.7%	27	2.9%	38	4.1%	21	2.2%
		院生	437	56	12.8%	327	74.8%	54	12.4%	2	0.5%	3	0.7%	7	1.6%	22	5.0%	8	1.8%
	女	学部生	227	45	19.8%	169	74.4%	12	5.3%	3	1.3%	6	2.6%	10	4.4%	12	5.3%	1	0.4%
		院生	60	14	23.3%	44	73.3%	2	3.3%	1	1.7%	1	1.7%	2	3.3%	4	6.7%	0	0.0%
飯塚	男	学部生	1,070	231	21.6%	721	67.4%	118	11.0%	14	1.3%	29	2.7%	60	5.6%	106	9.9%	27	2.5%
		院生	396	66	16.7%	278	70.2%	52	13.1%	7	1.8%	11	2.8%	18	4.5%	30	7.6%	8	2.0%
	女	学部生	230	45	19.6%	173	75.2%	12	5.2%	2	0.9%	5	2.2%	10	4.3%	14	6.1%	0	0.0%
		院生	54	14	25.9%	34	63.0%	6	11.1%	4	7.4%	4	7.4%	6	11.1%	7	13.0%	2	3.7%
若松	男	院生	211	27	12.8%	127	60.2%	57	27.0%	1	0.5%	1	0.5%	4	1.9%	5	2.4%	19	9.0%
	女	院生	38	3	7.9%	27	71.1%	8	21.1%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.3%	1	2.6%
合計			3,661	658	18.0%	2,587	70.7%	415	11.3%	39	1.1%	76	2.1%	144	3.9%	240	6.6%	87	2.4%

図1.2023年学部生男女別BMI判定による分類

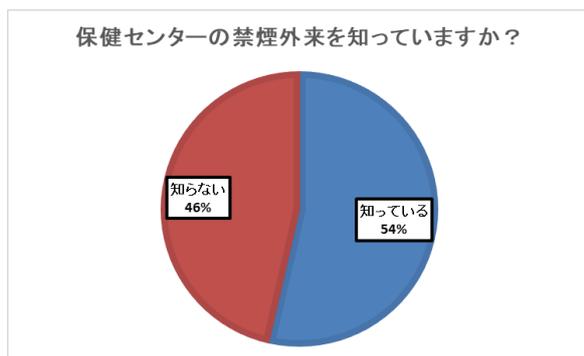
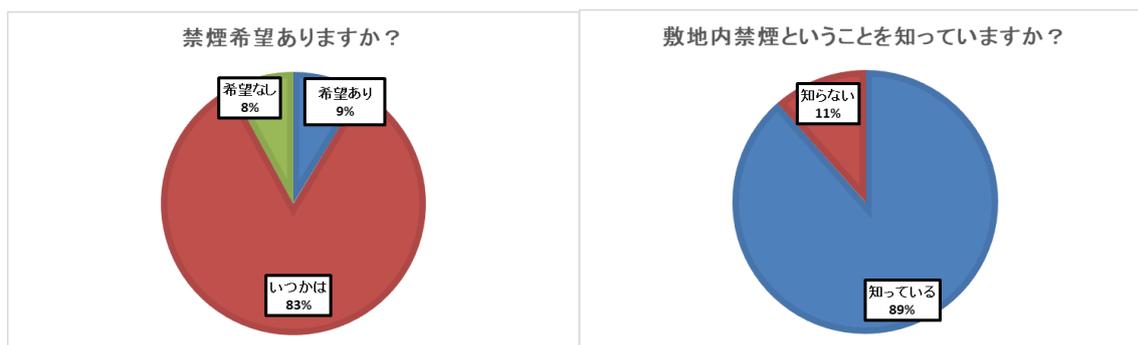
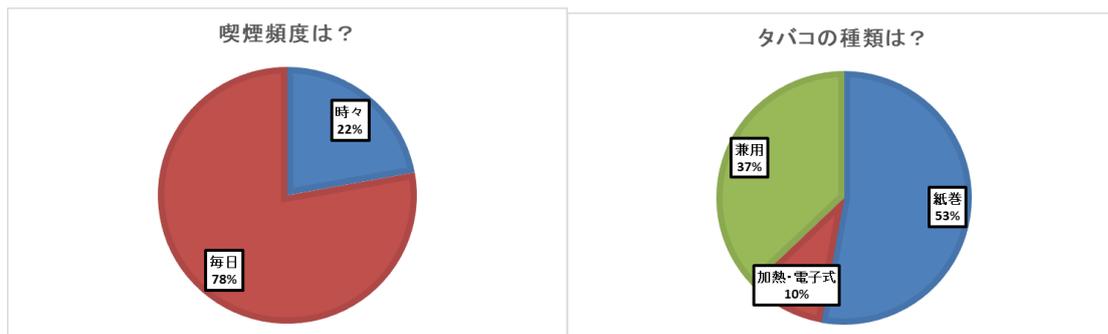


令和5年度学生健康調査結果報告（3キャンパス）

1. 喫煙習慣

			喫煙なし	禁煙した	喫煙している	提出計	喫煙率	
戸畑キャンパス	男	学部生	1年	418	0	0	418	0.0%
			2年	220	0	0	220	0.0%
			3年	169	4	8	181	4.9%
			4年	158	5	9	172	6.3%
		院生	M1	200	8	20	228	10.7%
			M2	189	3	17	209	11.5%
			D1	6	0	1	7	0.0%
			D2	5	0	0	5	0.0%
	女	学部生	1年	81	0	0	81	0.0%
			2年	40	0	0	40	0.0%
			3年	42	0	0	42	0.0%
			4年	38	0	0	38	0.0%
		院生	M1	24	1	0	25	0.0%
			M2	31	0	0	31	0.0%
D1			1	0	0	1	0.0%	
D2			1	0	0	1	0.0%	
		D3	2	0	0	2	0.0%	
飯塚キャンパス	男	学部生	1年	331	1	0	332	0.0%
			2年	210	0	2	212	0.9%
			3年	260	6	10	276	3.6%
			4年	241	8	14	263	5.3%
		院生	M1	149	6	24	179	13.4%
			M2	153	6	9	168	5.4%
			D1	4	0	1	5	20.0%
			D2	1	0	0	1	0.0%
	女	学部生	1年	71	0	0	71	0.0%
			2年	47	0	0	47	0.0%
			3年	53	0	1	54	1.9%
			4年	55	1	2	58	3.4%
		院生	M1	26	0	0	26	0.0%
			M2	19	0	0	19	0.0%
		D1			0			
		D2	3	0	0	3	0.0%	
		D3	1	0	0	1	0.0%	
若松キャンパス	男	院生	M1	64	2	6	72	8.3%
			M2	60	3	9	72	12.5%
			D1	12	0	0	12	0.0%
			D2	7	0	2	9	22.2%
			D3	16	1	1	18	5.6%
	女	院生	M1	14	0	1	15	6.7%
			M2	7	0	0	7	0.0%
			D1	3	0	0	3	0.0%
			D2	1	0	0	1	0.0%
			D3	4	0	0	4	0.0%
3キャンパス合計			3448	55	140	3643	3.8%	

喫煙者を対象に以下の調査を行った



20歳未満の喫煙は法律で禁止されていることもあり、入学時は男女とも喫煙率0%
男子学生は学部3年から4年生にかけて、喫煙者が増加する傾向

2. 飲酒習慣

				毎日飲酒	時々飲酒	(ほとんど)飲酒しない	提出計	毎日飲酒の割合	飲酒率 (毎日+時々)
戸畑キャンパス	男	学部生	1年	1	7	395	403	0.2%	2.0%
			2年	1	34	189	224	0.4%	15.6%
			3年	2	94	69	165	1.2%	58.2%
			4年	3	96	71	170	1.8%	58.2%
		院生	M1	7	160	66	233	3.0%	71.7%
			M2	7	136	73	216	3.2%	66.2%
			D1	0	2	2	4	0.0%	50.0%
			D2	0	2	1	3	0.0%	66.7%
	女	学部生	1年	0	0	96	96	0.0%	0.0%
			2年	0	7	44	51	0.0%	13.7%
			3年	0	29	20	49	0.0%	59.2%
			4年	1	29	15	45	2.2%	66.7%
		院生	M1	1	15	9	25	4.0%	64.0%
			M2	0	17	14	31	0.0%	54.8%
院生	D1	0	0	1	1	0.0%	0.0%		
	D2	0	0	1	1	0.0%	0.0%		
	D3	0	1	1	2	0.0%	50.0%		
		0	1	1	2	0.0%	50.0%		
飯塚キャンパス	男	学部生	1年	0	2	330	332	0.0%	0.6%
			2年	1	27	184	212	0.5%	13.2%
			3年	7	151	118	276	2.5%	57.2%
			4年	3	149	111	263	1.1%	57.8%
		院生	M1	0	106	73	179	0.0%	59.2%
			M2	3	84	81	168	1.8%	51.8%
			D1	0	2	3	5	0.0%	40.0%
			D2	0	1	0	1	0.0%	100.0%
	女	学部生	1年	0	0	71	71	0.0%	0.0%
			2年	0	4	43	47	0.0%	8.5%
			3年	0	35	19	54	0.0%	64.8%
			4年	0	27	31	58	0.0%	46.6%
		院生	M1	0	13	13	26	0.0%	50.0%
			M2	0	7	12	19	0.0%	36.8%
	院生	D1				0			
		D2	0	0	3	3	0.0%	0.0%	
		D3	0	0	1	1	0.0%	0.0%	
			0	0	1	1	0.0%	0.0%	
若松キャンパス	男	院生	M1	2	39	32	73	2.7%	56.2%
			M2	3	30	39	72	4.2%	45.8%
			D1	0	3	9	12	0.0%	25.0%
			D2	0	4	5	9	0.0%	44.4%
			D3	0	4	14	18	0.0%	22.2%
	女	院生	M1	0	5	10	15	0.0%	33.3%
			M2	0	2	5	7	0.0%	28.6%
			D1	0	1	2	3	0.0%	33.3%
			D2	0	0	1	1	0.0%	0.0%
			D3	0	2	2	4	0.0%	50.0%

3. 運動習慣

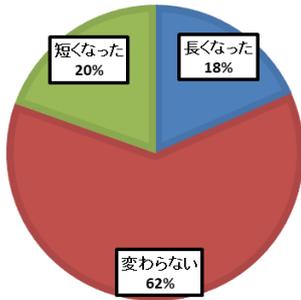
				毎日運動	時々運動	(ほとんど)運動しない	提出計	運動習慣率 (毎日+時々)
戸畑キャンパス	男	学部生	1年	20	263	120	403	70.2%
			2年	16	128	80	224	64.3%
			3年	15	81	69	165	58.2%
			4年	14	96	60	170	64.7%
		院生	M1	17	130	86	233	63.1%
			M2	25	116	75	216	65.3%
			D1	0	3	1	4	75.0%
			D2	0	3	0	3	100.0%
			D3	0	7	5	12	58.3%
	女	学部生	1年	3	46	47	96	51.0%
			2年	3	21	27	51	47.1%
			3年	1	19	29	49	40.8%
			4年	3	20	22	45	51.1%
院生		M1	1	10	18	29	37.9%	
		M2	1	12	18	31	41.9%	
		D1	0	1	0	1	100.0%	
		D2	0	0	1	1	0.0%	
		D3	0	1	1	2	50.0%	
飯塚キャンパス	男	学部生	1年	19	216	97	332	70.8%
			2年	11	109	92	212	56.6%
			3年	18	158	100	276	63.8%
			4年	17	126	119	262	54.6%
		院生	M1	19	87	73	179	59.2%
			M2	13	82	73	168	56.5%
			D1	0	3	2	5	60.0%
			D2	0	1	0	1	100.0%
			D3	0	1	1	2	50.0%
	女	学部生	1年	1	37	33	71	53.5%
			2年	2	23	22	47	53.2%
			3年	1	24	29	54	46.3%
			4年	2	31	25	58	56.9%
院生		M1	0	16	10	26	61.5%	
		M2	0	7	12	19	36.8%	
		D1				0		
		D2	0	1	2	3	33.3%	
		D3	0	1	0	1	100.0%	
若松キャンパス	男	院生	M1	4	44	25	73	65.8%
			M2	6	43	23	72	68.1%
			D1	3	6	3	12	75.0%
			D2	1	2	6	9	33.3%
			D3	2	8	8	18	55.6%
	女	院生	M1	0	7	8	15	46.7%
			M2	1	3	3	7	57.1%
			D1	0	3	0	3	100.0%
			D2	0	1	0	1	100.0%
			D3	1	1	2	4	50.0%

4. 睡眠時間

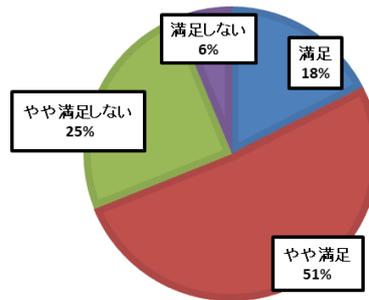
平均睡眠時間と分布

			平均時間	～4未満	～6未満	～8未満	8以上	
戸畑キャンパス	男	学部生	1年	6.4	0	27	349	26
			2年	6.4	1	35	164	23
			3年	6.7	1	13	122	29
			4年	6.7	1	9	129	31
		院生	M1	6.7	0	23	169	41
			M2	6.8	0	17	114	55
			D1	6	0	1	3	0
	女	学部生	1年	6.1	0	22	72	2
			2年	6.1	0	13	34	3
			3年	6.3	0	9	36	2
			4年	6.5	0	7	29	9
		院生	M1	6.3	0	6	15	4
			M2	6.9	1	2	21	7
			D1	4	1	0	0	0
		D2	8	0	0	0	1	
		D3	7	0	0	2	0	
飯塚キャンパス	男	学部生	1年	6.5	0	32	267	33
			2年	6.9	0	11	155	46
			3年	6.9	0	12	194	70
			4年	7	1	10	179	73
		院生	M1	7.1	0	7	116	56
			M2	6.8	1	16	110	41
			D1	7	0	0	4	1
			D2	6	0	0	1	0
			D3	6	0	0	2	0
	女	学部生	1年	6.5	0	8	54	9
			2年	6.6	0	11	25	11
			3年	6.8	0	7	33	14
			4年	6.9	0	9	29	20
		院生	M1	6.6	0	3	17	6
M2			6.6	0	3	12	4	
D1								
		D2	6.7	0	0	2	1	
		D3	6	0	0	1	0	
若松キャンパス	男	院生	M1	6.4	0	10	58	5
			M2	6.6	0	11	48	13
			D1	6.6	0	1	10	1
			D2	6.4	0	2	6	1
			D3	6.6	1	4	9	4
	女	院生	M1	6.5	0	2	11	2
			M2	7	0	1	3	3
			D1	6.3	0	0	3	0
			D2	5	0	1	0	0
		D3	5.8	0	2	1	1	

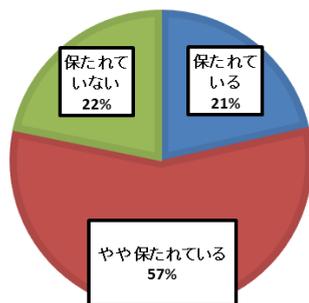
前年度睡眠時間との比較



睡眠の質は満足？



生活リズムは保たれていますか？

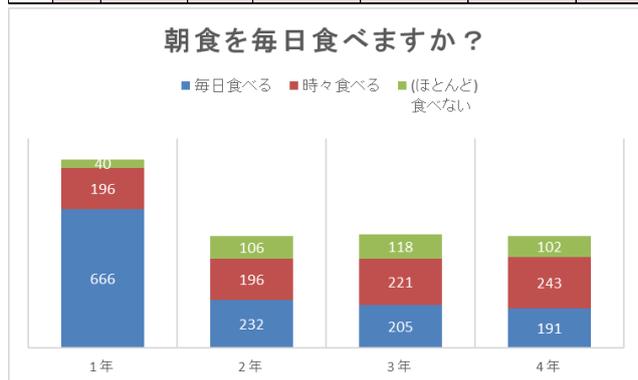


学生の平均睡眠時間は、6.5時間。

8時間以上や4時間を切る学生もみられ、個人差が大きい。

5. 朝食摂取の状況について

			毎日食べる	時々食べる	(ほとんど) 食べない	提出計	毎日食べる割合	
戸畑キャンパス	男	学部生	1年	303	80	20	403	75.2%
			2年	94	81	49	224	42.0%
			3年	62	58	45	165	37.6%
			4年	63	69	38	170	37.1%
		院生	M1	61	115	57	233	26.2%
			M2	87	90	70	247	35.2%
			D1	2	1	1	4	50.0%
			D2	0	1	2	3	0.0%
	女	学部生	1年	73	21	2	96	76.0%
			2年	35	9	7	51	68.6%
			3年	27	18	4	49	55.1%
			4年	21	21	3	45	46.7%
		院生	M1	10	10	5	25	40.0%
			M2	12	12	7	31	38.7%
			D1	0	0	1	1	0.0%
			D2	1	0	0	1	100.0%
D3	1	0	1	2	50.0%			
飯塚キャンパス	男	学部生	1年	236	78	18	332	71.1%
			2年	79	89	44	212	37.3%
			3年	98	121	57	276	35.5%
			4年	91	122	50	263	34.6%
		院生	M1	42	89	48	179	23.5%
			M2	46	77	45	168	27.4%
			D1	1	3	1	5	20.0%
			D2	1	0	0	1	100.0%
	D3	0	1	1	2	0.0%		
	女	学部生	1年	54	17	0	71	76.1%
			2年	24	17	6	47	51.1%
			3年	18	24	12	54	33.3%
			4年	16	31	11	58	27.6%
		院生	M1	13	11	2	26	50.0%
			M2	6	6	7	19	31.6%
			D1				0	
D2			2	1	0	3	66.7%	
D3	0	1	0	1	0.0%			
若松キャンパス	男	院生	M1	33	28	12	73	45.2%
			M2	19	25	28	72	26.4%
			D1	5	6	1	12	41.7%
			D2	3	4	2	9	33.3%
			D3	7	8	3	18	38.9%
	女	院生	M1	7	5	3	15	46.7%
			M2	3	2	2	7	42.9%
			D1	2	1	0	3	66.7%
			D2	1	0	0	1	100.0%
			D3	1	1	2	4	25.0%



例年の傾向であるが、入学時は男女とも7割以上朝食を食べているが、2年生では3~4割に半減する。

乳がん講演会・乳房セルフチェック体験会

ピンクリボン月間に合わせ「北九州市立医療センター出前講演」に申し込みをおこない令和5年11月10日に「乳がんの早期発見と早期治療に向けて」をテーマに乳腺外科部長の倉田医師より、戸畑キャンパス附属図書館 AV ホールと飯塚・若松キャンパスをオンラインでつなぎハイブリット形式でご講演をいただいた。参加者は、50名でした。

講演では乳がんの予防、早期発見のためのセルフチェックの方法、ブレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）、乳がん検診お促進、遺伝性乳がん卵巣がん症候群などについてわかりやすく説明があり、参加者からも多くの質問があり、大変有意義な講演でした。以下、アンケート結果の資料をつけていますのでご参照ください。

ピンクリボンイベント

乳がん講演会

「乳がんの早期発見と早期治療に向けて」

講師紹介 北九州市立医療センター
倉田 加奈子 医師

日時 2023年11月10日（金）
15:00～16:00

場所 戸畑：附属図書館4階AVホール
※予約は不要です 飯塚・若松ZOOM

乳がんは、日本では毎年9万人以上が新たに乳がん罹患し日本人女性の9人に1人がかかると言われ、身近な病気です。しかし、乳がんは早期に発見すれば90%以上が治る病気です。自分で気が付くことができるがんでもあり、7割は自分で見つけたというデータもあります。是非、ご自身の為、ご家族の為にご参加ください。



講演後の令和5年11月13～16日（お昼休み）4日間、保健センターにて「乳房セルフチェック体験会」を開催しました。参加者は7名でした。

実際に、乳がんモデルを使用し、実際に触ることでもしこりやリンパ節の腫れなどを体験していただいた。参加者からは「意外と小さくてもわかりますね」、「今日からやってみます」などの声をきくことができました。



出前講座 アンケート結果

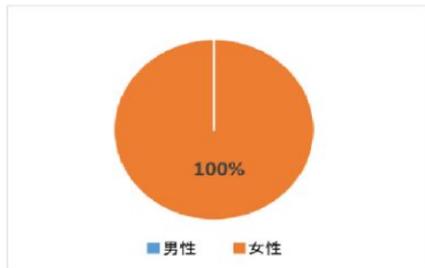
【開催日時】令和5年11月10日(金) 15時00分～16時00分

【講演場所】九州工業大学 戸畑キャンパス(若松・飯塚キャンパスとハイブリット開催)

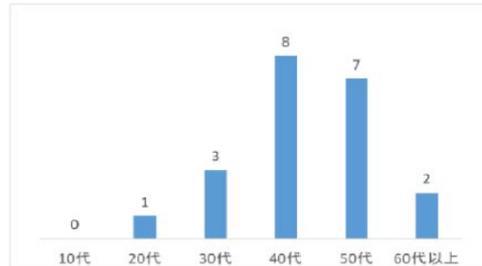
【回答期間】令和5年11月10日～12月10日

【回答者】21名

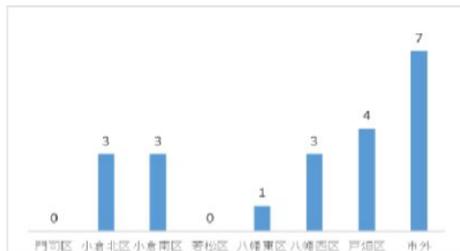
1.性別をお答えください



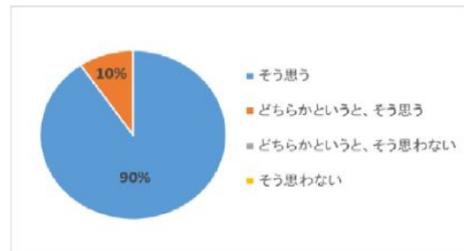
2. 年齢をお答えください



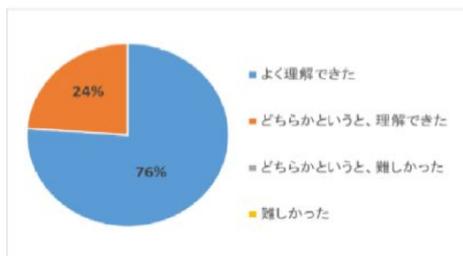
3.お住まいの地域をお答えください



4. 講義の内容は有意義でしたか



5. 講座は理解できましたか



6. 特に有意義だった内容をご記入ください

- ・遺伝による検査の関するお話
- ・乳がんがどういうものか、触診の方法や検診等詳しく知ることができた
- ・腫瘍マーカーはあまり意味がないという回答に驚きました。
- ・触診ではある程度の大きさにならないと分からないということを知らなかったもので、知れたことはよかったです
- ・マンモグラフィーの方が感度が良いということについて。

- ・乳がんは9名に1人かかるものであり、自己触診等で早期発見がとても有効であることが大変印象的でした。ブレスト・アウェアネスを日々行い、身体の状態を確認していきます。
- ・乳がん検診の必要性が分かりました。
- ・ブレストチェックの習慣の重要性、運動で予防効果が多少はあることなど。
- ・乳がんは自分で発見できるがんだとは知っていたものの改めて再確認しました。
- ・ブレストアウェアネスについての重要性についての内容がよくわかりました。

7.今後の出前講座のテーマとしてご希望があれば、ご記入ください

- ・ヨガなど簡単にできる運動について
- ・人間ドックでオプションとして受けることをお勧めする項目の紹介
- ・生活習慣病について
- ・男性特有の前立腺がんなどの講習もあつたらいいと思います。
- ・消化器官
- ・栄養管理など
- ・子宮頸がんの予防について

8.ご意見や感想等がありましたら、ご記入ください

- ・貴重な講演をありがとうございました。
- ・検診はきちんと受けようと思いました。また、検診に終わりが無いことも知れてよかったです。
- ・だいぶ昔ですが、友人が1人、若くして乳がん亡くなっているので、乳がんに関していろいろ知れて良かったです。
- ・事前に資料をいただけたため、予習ができ、かつ自宅でも活用しやすく大変ありがたかったです。
- ・(戸畑キャンパスの者なので)来客が時間通りに来たら現地参加をする予定でしたが、来客が時間通りに来なく待っている状態でありましたためにzoomでの参加になってしまいまして申し訳ございません。逆にzoom併用のお陰で、貴重な講演をお聞きすることができました。多忙な教職員のためにもzoomでの参加の可能性があることは良いと思いました。
- ・日々バタバタして忘れがちですが、こまめにブレストチェックしたり、検診も忘れずに行こうと思いました。
- ・ブレストチェックの習慣を身につけたいと思います。ありがとうございました。
- ・職場でこのような機会がない限り聞くことがない講演会内容だったのでとても良かったです。日頃の健康状態が良いので後回しにしがちな検診ですが、自己触診と乳がん検診はすぐに行うことができるので取り掛かろうと思います。
- ・大変わかりやすい説明でありがとうございました。

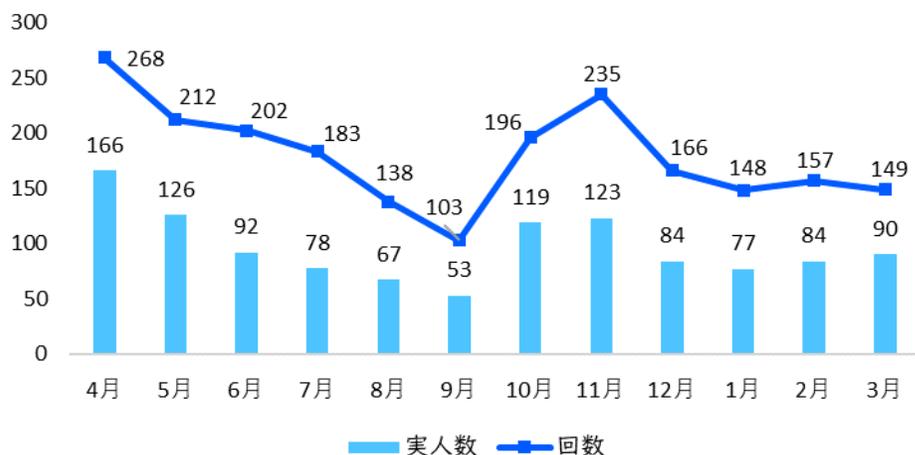
● 2023年度 利用状況

2023年度 利用状況（来談者実人数・面接回数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
全体	実人数	166	126	92	78	67	53	119	123	84	77	84	90	467
	回数	268	212	202	183	138	103	196	235	166	148	157	149	2157
戸畑	実人数	69	31	30	24	23	19	55	49	27	29	29	23	191
	回数	94	54	62	43	43	30	80	76	50	49	46	31	658
飯塚	実人数	79	85	59	48	38	29	54	63	49	39	46	56	241
	回数	151	143	131	123	76	60	100	139	100	81	94	96	1294
若松	実人数	18	10	5	6	6	6	11	11	8	9	9	12	41
	回数	23	15	9	17	19	13	16	20	16	18	17	22	205
その他*	回数	363	132	43	30	30	21	172	39	43	19	112	137	1141

*メールや電話での学生への連絡、教職員等との学生に関するやり取りなど

2023年度 利用状況（全体）

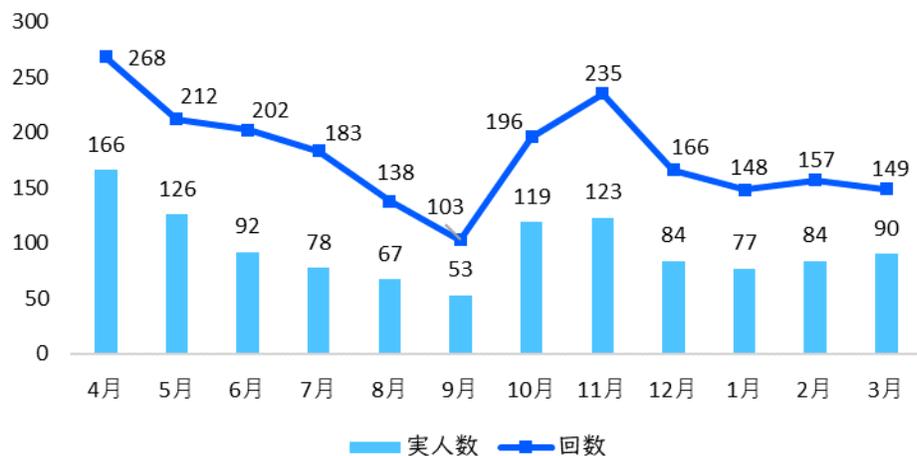


実人数と述べ回数

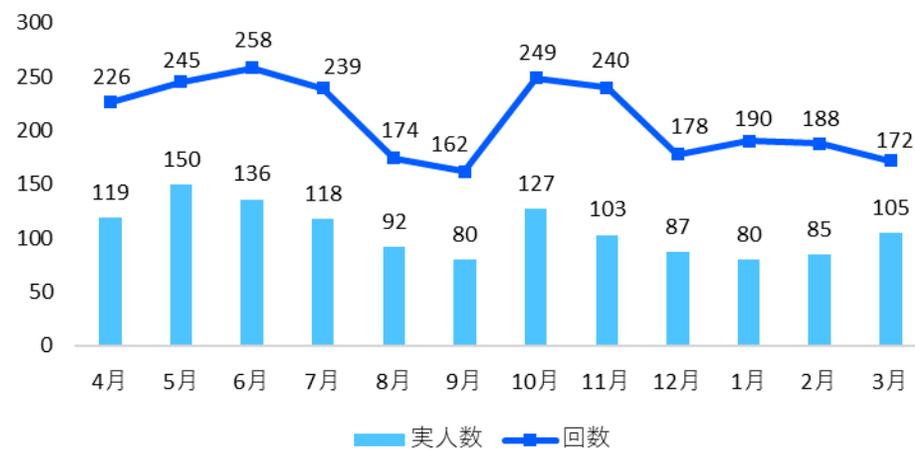
	1～2回	3～10回	11～20回	21～40回	41回以上
実人数	303	112	30	18	4
回数	374	634	424	531	194

2023年度の利用状況は、実人数467人、面接回数2157回だった。
 キャンパス毎・月ごとの利用状況については、上記表および次ページのグラフをご参照頂きたい。
 その他、学生への連絡、学生に関する教職員等とのやり取り等は、1141件だった。
 実人数と述べ面接回数について、インテークのみ、GHQフォローアップのみ、等1～2回の対応となる学生も多い一方で、適宜フォローアップし経過を確認する学生も一定数いることがわかる。また、隔週～毎週継続してカウンセリングを行う学生も多くおり（21回～）、継続相談のニーズが一定数あることが窺われる。

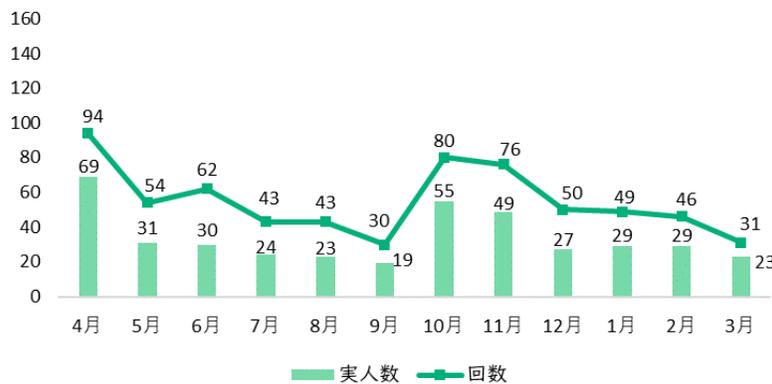
2023年度 利用状況（全体）



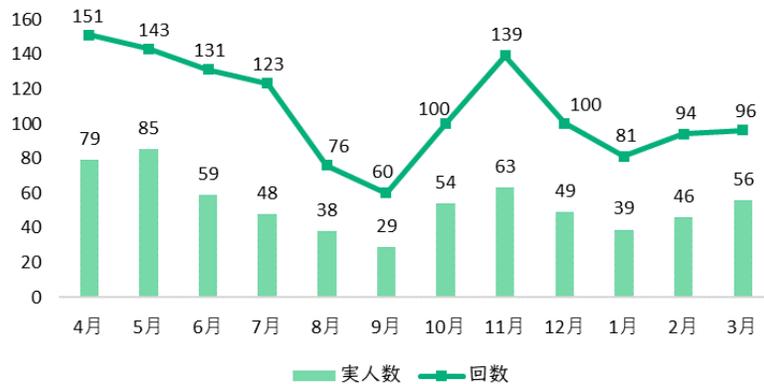
【参考】2022年度 利用状況（全体）



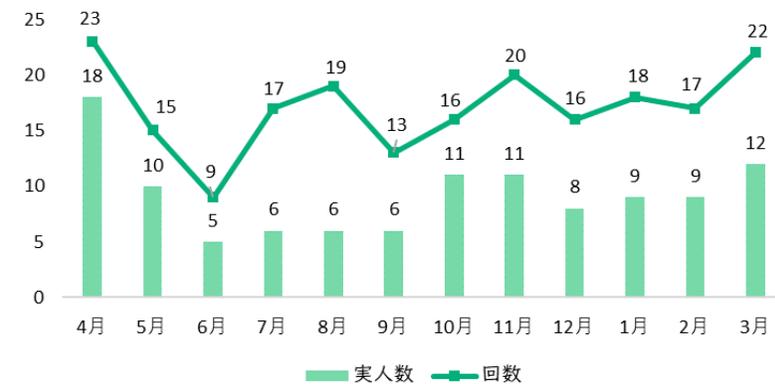
2023年度 利用状況（戸畑）



2023年度 利用状況（飯塚）



2023年度 利用状況（若松）

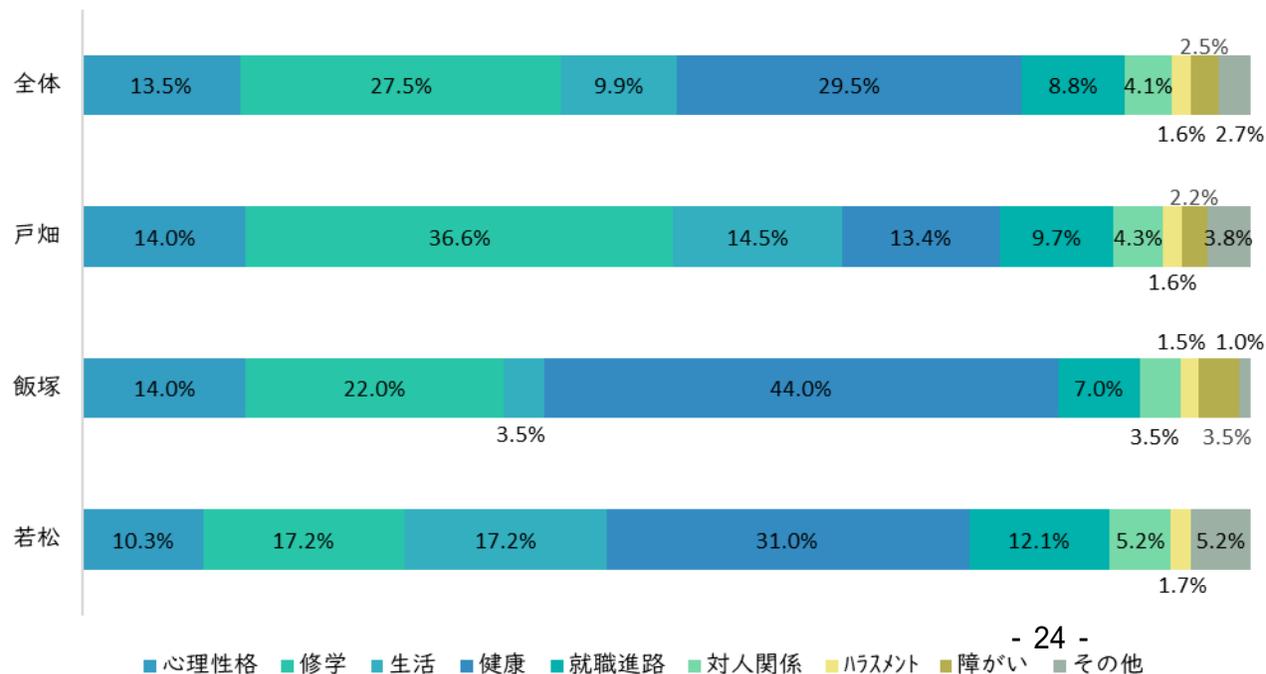


● (参考) 2022年度 相談内容

2022年度 主な相談内容 (キャンパスごと・実人数)

	心理性格	修学	生活	健康	就職進路	対人関係	ハラスメント	障がい	その他
全体	60	122	44	131	39	18	7	11	12
戸畑	26	68	27	25	18	8	3	4	7
飯塚	28	44	7	88	14	7	3	7	2
若松	6	10	10	18	7	3	1	0	3

2022年度 主な相談内容 (キャンパスごと)



2022年度に来談した学生について、1人につき1つ主な相談内容に分類した。カウンセリングにおいては1つの話題のみならず、複数の相談内容が挙がるため、あくまで参考としてではあるが、表およびグラフのような結果が得られた。

全体でも最も多い相談内容は「健康」、次に「修学」が多くなっていた。キャンパス毎に割合は異なるが、おおむねどのキャンパスも「健康」、「修学」に関する相談が多く、次に「心理性格」、「生活」、「就職進路」に関する相談が多くなっていた。

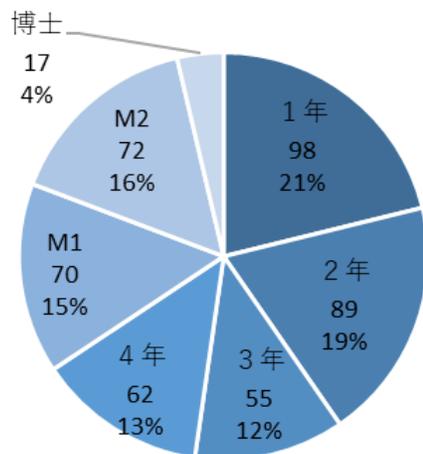
割合としては多くないが、「ハラスメント」や「障がい」を主な相談内容として利用している学生も一定数見受けられた。

2022年度 主な相談内容（学年別・実人数）

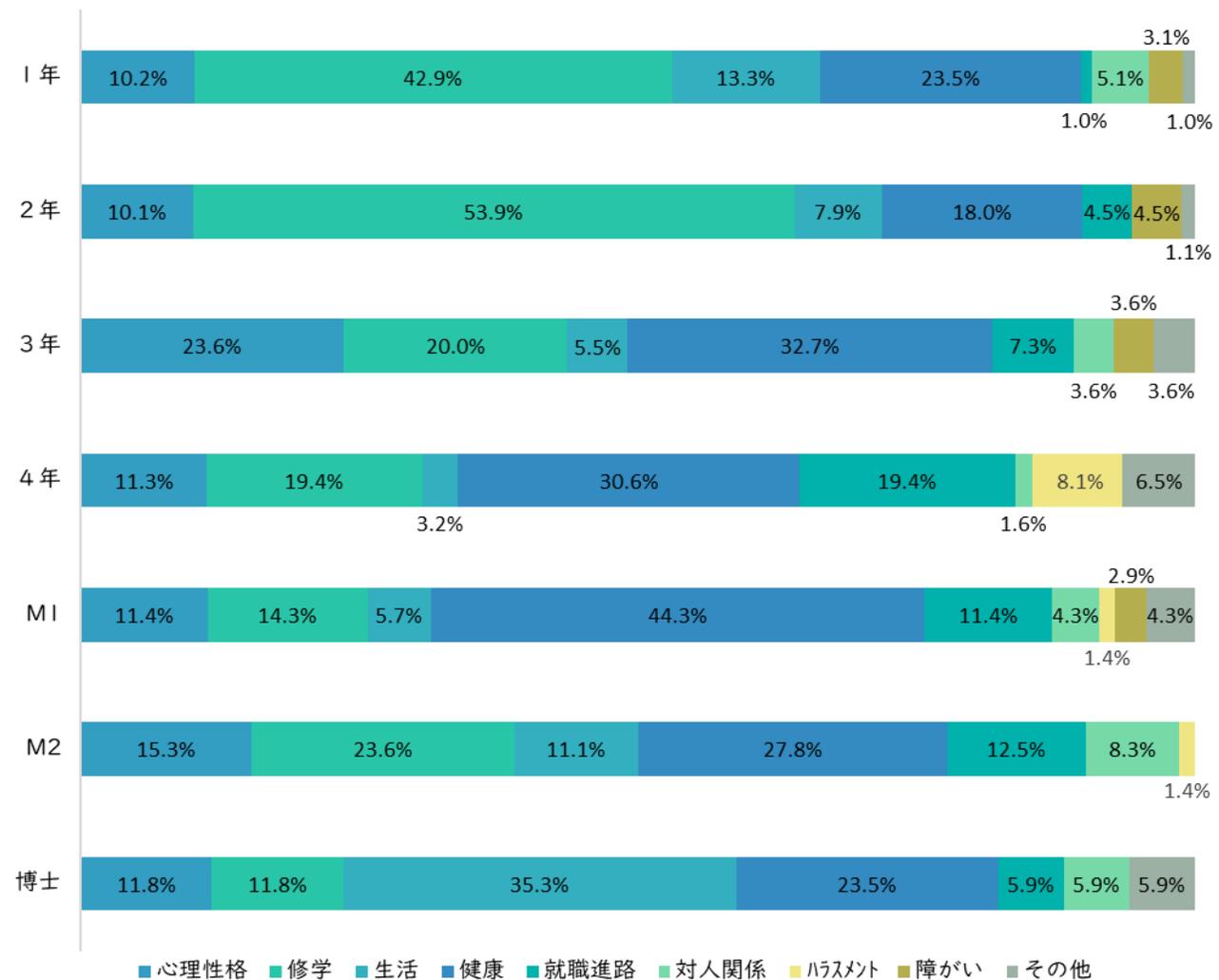
	心理性格	修学	生活	健康	就職進路	対人関係	ハラスメント	障がい	その他
1年	10	42	13	23	1	5	0	3	1
2年	9	48	7	16	4	0	0	4	1
3年	13	11	3	18	4	2	0	2	2
4年	7	12	2	19	12	1	5	0	4
M1	8	10	4	31	8	3	1	2	3
M2	11	17	8	20	9	6	1	0	0
博士	2	2	6	4	1	1	0	0	1

※その他1名

実人数（学年別）



2022年度 主な相談内容（学年別）



● 健康診断GHQ12アンケート

2023年度 健康診断GHQ12アンケート

	回答者数	回答率	平均点	6点以上 (人)	回答者のうち 6点以上の割合	相談希望 (人)	回答者のうち 相談希望の割合	面談実施
全体	3629	64.9%	2.17	437	12.0%	59	1.6%	136
戸畑	1735	58.6%	2.14	203	11.7%	29	1.7%	54
飯塚	1666	72.1%	2.29	211	12.7%	24	1.4%	53
若松	228	70.4%	1.47	23	10.1%	6	2.6%	29

2023年度の健康診断時のGHQ12（予約時のmoodleアンケートの一部項目）について、アンケート全体では、回答者数は3629名、回答率（在籍数における回答者の割合）は64.9%だった。

健康診断時GHQ12では、その時点でメンタルヘルス不調の可能性が高い学生を対象に呼び出して面接しており、これまでカウンセリングを利用したことがない学生、さらにはカウンセラーの存在を知らない学生が対象となることも多い。回答時に一時的に不調だっただけで現在は問題ない、など、比較的健康な学生も多いが、継続したカウンセリングにつながらずとも、カウンセラーの存在を知ってもらうことで、今後自分や周囲に何かあった際、カウンセリングを利用しやすくなるという効果もある。

今回のGHQでは、メールでの呼びかけに反応があった136名の学生に対して面談を行うことが出来た。今後も広く声掛けを行い、ハイリスク学生の早期発見、およびカウンセリング室の周知を行っていきたい。

● 低単位学生へのアプローチ

- 学部1年生で前期単位取得が低調な者を対象に、個別にアプローチ。
- 目的：要支援学生の早期把握、早期支援（深刻化する前に）、入学後の初期適応の失敗や孤立化、不登校・ひきこもりの防止
- 実施時期：23年10月初旬～

	対象者	面談	反応なし
工学部	63 (43)	28	25
情報工学部	23	6	11

"不本意入学もともと他学部志望修学意欲無し"

"授業が分からない過去問もらっていない課題諦めてしまう"

"体調崩しがち欠席日数多い"

"授業分からない勉強してもついていけない→学習サポート利用"

"授業分からない過去問等もらえているが内容がまったく分からない"

● 多留年学生へのアプローチ

▼多留年学生（3回以上留年した学生）への個別アプローチを実施

<対象者>工学部22名・情報工学部23名 計45名

<面談ができた学生>工学部13名・情報工学部9名 計22名

▼多留年学生面談

<面談内容>

- ・躓きの原因
- ・留年して困ったこと、しんどいこと
- ・どうやって乗り越えたか
- ・あったら良いと思うサポート

<結果のまとめ>

多留年学生の抱える問題は、経済的問題、孤立化の問題、授業関連の情報が入ってこない問題、履修の問題、プレッシャーや気まずさ・モチベーションなどの心理的問題など多岐にわたる。先輩、後輩、元同級生、先生など、人との繋がりやそこから得られる情報が乗り越えるのに重要。

“留年することでさらに進級への壁が大きくなっていくという悪循環”から脱するには、心身のサポートや、積極的な声かけ、必要な情報やコミュニティに繋いでいくアウトリーチ的介入が必要と思われる。

● 研究室訪問型心理教育プログラム

▼参加研究室 5研究室； 参加学生 37名 参加教員 5名

プログラムと参加研究室・参加者数	参加人数	
	研究室数	(指導教員)
研究室内の円滑な人間関係作り	3	22 (3)
身体を使ったリラクゼーション	2	15 (2)

▼建設社会工学科「こころのセルフケア講座」

11月7日/17日 参加学生28名

～学年内訳 4年生(20名) M1(4名)、M2(4名)

<実施プログラム>

1. アイスブレイク (ペアでなんでもバスケット)
2. 研究活動における指摘・批判の受け止め方 (アサーショントレーニング)
3. こころのセルフケア (呼吸法・マインドフルネス体験)

● グループ活動（戸畑・飯塚）

2023年度 戸畑グループ実施状況

	6月29日	7月20日	9月21日	10月31日	11月29日	12月18日	2月22日	3月28日	延べ人数	実人数
参加者数	2	2	2	1	4	3	3	1	18	4
内容	雑談	雑談	雑談	雑談	ツリーの飾りつけ	クリスマスケーキ作り	雑談	雑談		

戸畑キャンパスでは、2023年度6月から月に1回グループ活動を行った。
 カウンセリングを受けている、あるいは不定期で利用していた学生を対象に声掛けし、4名の学生が利用した。
 目的は以下のとおり。

- ①修学上の不適応が生じている学生が、大学に行くモチベーションを保つための一助となることを目指す。
- ②コミュニケーションスキルの低い学生らが、同世代の学生との関わり、コミュニケーションスキルの向上の場となることを目指す。
- ③他学生とのつながりが乏しい学生同士が関わる場となり、居場所的役割を果たすことを目指す。

学生とカウンセラー2名で、基本的には昼休みの時間帯で雑談をしている。11月、12月には、クリスマスに向けてツリーの飾りつけ、クリスマスケーキを作ってみんなで食べる等、学生同士がコミュニケーションを取り協力する必要がある作業にも取り組んだ。

純粹に雑談の場を楽しむ学生もいれば、後日のカウンセリングの中でグループでのやりとりを振り返り、自身のコミュニケーションのあり方を省みる学生もいる。各学生がご自身の課題に併せて、グループの場を活用してもらえよう、今後も企画を工夫しながら行いたい。

飯塚キャンパスでも、同様のグループ活動を実施

● ピアサポート活動（令和5年度 kyutech教育推進事業）

▼活動目的

「学生が求める学生支援を、学生自らが主体的に考え、実践する」ためのピアサポート（学生同士の支え合い）活動（以下、PS活動とする）を立ち上げることを目的とした。R5年度はピアサポート活動が盛んな他大学への視察や関連研修への参加など、ピアサポート活動に携わる教職員の教育研修機会を確保し、ピアサポーターを育成するための教育プログラムの作成や環境面の準備などを行った。

▼活動内容

・関連学会・研修会への参加

全国保健管理研究集会や全国学生相談研修会に参加し、PS活動に関する講義や他大学の研究発表などから情報収集。その結果、PS活動を行うにあたって、ニーズの把握と目的設定が重要であることを確認。

・学生アンケートの実施

PS活動のニーズ調査のため、情報工学部・情報工学府の学生を対象にアンケートを実施した。「交流活動」「修学支援活動」「居場所活動」などのニーズが高いことが示唆された。

・他大学の視察・情報交換

PS活動が盛んな東京大学・東京工業大学・東京農工大学に視察に行った（学校医1名、臨床心理士3名、学部生2名）。また、高知工科大学・長崎純心大学・法政大学のピアサポーター専任教職員から、オンライン上でPS活動に関する話を伺った。

・ピアサポート活動に関する説明会・ピアサポーター募集

上記アンケートでPS活動に興味がある学生を募り、説明会を行った。19名の学生が説明会に参加し、令和6年度ピアサポーターとして18名の学生から応募があった。個別面接を行い、18名全員がピアサポーターとして活動を始めることになった。

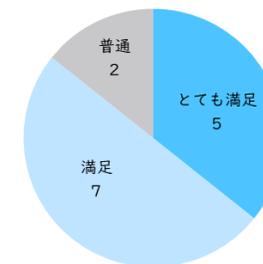
● 教職員向けワークショップ

【戸畑】今回のワークショップはいかがでしたか？

【飯塚】今回のワークショップはいかがでしたか？

教職員向けワークショップ 参加者数

	日時	教育職員	技術職員・ 研究職員	事務職員	参加者数 合計	キャンセル
戸畑	9/15 (金) 4限	3	5	13	21	8
飯塚	12/14 (木) 2限	3	2	11	16	3



■ 戸畑

1. 話の聴き方・学生対応の基礎（講義）
2. 学生対応に関する検討（グループワーク）
3. 全体共有・質疑応答

学生対応全般に関する基礎的な小講義、各部署の現状や困りごとを共有するグループワークを行った。

他部署の話聞いてよかった、グループワークが良かった、という意見が多かった。一方で、開催時間への要望（時間が短い、職種によっては勤務時間外）、具体的な事例の提示、もう少し深い内容を知りたい、という意見も聞かれた。

■ 飯塚

1. 話の聴き方・学生対応の基礎(小講義)
2. 学生対応に関する検討(架空事例・グループワーク)
3. 全体共有・質疑応答

戸畑での実施をふまえ、開催時間を早め、小講義の内容をコンパクトにし、グループワークの前に架空事例を提示、グループワークでは架空事例に関する検討、もしくは各部署の現状や困りごとの共有、というかたちで行った。

良かった点に関しては、11/13名がグループワークについて述べていた。改善すべき点としては、具体的な対応策を取り扱うことや、より個別的な内容の企画に関する言及が多くみられた。

● 情報発信

『カウンセリング室だより』

- ◆vol.47 推し活のススメ！ (2024.3)
- ◆vol.46 ものの見方・考え方の癖を知ろう (2024.2)
- ◆vol.45 イライラや怒りとつきあう (2024.1)
- ◆vol.44 人生で大切にしていることは？ (2023.12)
- ◆vol.43 PMS・PMDDについて (2023.11)
- ◆vol.42 心地よい睡眠で健康に過ごそう (2023.10)
- ◆vol.41 自殺予防週間について (2023.9)
- ◆vol.40 マイクロアグレッションについて (2023.8)
- ◆vol.39 LGBTQ+について② (2023.7)
- ◆vol.38 LGBTQ+について① (2023.6)
- ◆vol.37 カウンセリング室Q&A (2023.5)
- ◆vol.36 カウンセラー紹介 (2023.4)

TOPICS

この人、この窓口なら相談しやすい・講義の後に行ってみようかな・前は別の人に相談したけど今回はこの人に相談してみようかな、など、皆さんが自由に選ぶことができます。ぜひ足を運んでみてくださいね。

自己理解

心理テストを受けたい・自分のことを知りたい

睡眠

寝れない・寝足りしてしまふ

就職・進路

なかなか就職が決まらない・大学院への進路について

学業

授業に出られない・単位を落とす・留年になりそう

性

ジェンダーやセクシュアリティについて

人間関係

友人関係で悩んでいる・恋愛や恋人との関係

障がい

障がいがあるのではないかと心配や支援を受けたい

研究

研究が思うように進められない

経済的

経済的に困っている・奨学金などの経済的援助

トラブル

SNSのトラブル・アルバイトを辞めさせてもらえない

生活

昼夜逆転の生活・ゲームやネットにハマっている

メンタルヘルス

落ち込んでいる・やる気が出ない

よくある相談内容

相談方法は？ 無料ですか？

下記の窓口いずれからでも相談可能です。対面はもちろん、遠隔（Zoom）、電話、メール、チャットなど、相談しやすい方法でご利用ください。なお、受付時間は各相談室によって異なりますので、予約しておきたいことをおぼすめます。利用はもちろん無料です！

保護者も相談できますか？

進学状況や学生生活など、本学学生のことであれば、保護者の方の相談もお受けしています。大学にお越しただいても、Zoomでの遠隔相談でも構いません。下記のカウンセリングweb予約よりご予約ください。

心配な友だちがいます。どうしたらいいですか？

お友達がひどく落ち込んでいたり、やる気がなかったり、学校の欠席やアルバイトの欠勤が続いているような場合は、あなたから心配していることをお友達に伝えたり、「専門家に話をしてみたら」と勧めたり、「一緒にどう？」と誘ってみてください。お友達がなかなか相談に行かないという場合は、あなたが一人で相談に来ていただいても構いません。

何に悩んでいるのかわからず、整理ができていませんが窓口へ行ってもいいのでしょうか？

誰かに話すことで整理できたり、新たな視点で考えられるかもしれません。一度相談に来ていただいて、何に悩んでいるのかや悩まれていることやお話された内容を、外部に伝わることはありませんので、安心してご相談ください。

学生生活のミカタ

九工大の相談窓口を存じますか？

学生生活は、嬉しいことや楽しいことばかりではなく、時には悲しみ・不安・怒り・やる気が出ない・心が休まらない、自分に自信が持てないことなど悩むことがあるかもしれません。今回は皆さんの相談に乗ってくれる人たちを紹介しましょう！

カウンセリング室・学生総合支援室でお待ちしています！

<p>下田 学 SHIMODA Manabu ソーシャルワーカー カウンセラー</p>	<p>山口 龍哉 YAMAGUCHI Ryuya カウンセラー</p>	<p>水内 良子 MIZUCHI Ryoko カウンセラー</p>	<p>菊池 傑一郎 KIKUCHI Takemon カウンセラー</p>
--	--	--	---

山田さんのある日のスケジュール

8:30	勤務開始
10:00	カウンセリング
11:00	
12:00	勤務休憩と夕食
13:00	グループ活動
14:30	卒業生で相談や支援
15:00	カウンセリング
16:00	
17:15	勤務終了

山田 葉
YAMADA Yoo
カウンセラー

2023年4月より九工大にカウンセラーとして勤務している山田さんをご紹介します。

自分が大学生だった時、学生生活の忙しさ、考えることの多さに驚きました。色々考えたり、周りの人と話していくうちに、将来は大学でカウンセラーとして働きたいな、と思うようになりました。今こうして大学で働くことができ、とても嬉しく思っています。九工大の学生さんはとても優しく、やることが多いですが、一緒に考えを整理したり、息抜きする時間になればな、と思います。パンとコーヒーとお笑いが好きです。

どの窓口からでもご相談ください！

<p>カウンセリング室・保健センター 開室時間 平日9:00~17:00 </p> <p>カウンセリング室HP https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp/counseling/index.html</p> <p>カウンセリングweb予約 https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp/oyaku/</p> <p>メール相談フォーム https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp/counseling/youdan.html</p>	<p>カウンセリング室 X (旧Twitter) https://twitter.com/Kyutech_CP</p> <p>保健センターHP https://hoken.jimu.kyutech.ac.jp/</p> <p>戸畑：093-884-3065 阪塚：0948-29-7513 若松：093-695-6017</p>	<p>学生総合支援室 開室時間 平日10:00~17:00 </p> <p>学生総合支援室HP https://soo-sien.jimu.kyutech.ac.jp/</p> <p>全学共通：093-884-3726</p>
--	---	--

● その他

- ・ 情報工学部・新入生企画（生協学生とのコラボ）（5月12日）
- ・ 工学部FD研修会「学生への相談支援の状況について～22年度の振り返りと取り組み～」（6月28日）
- ・ 生命体工学研究科A研究室「ハラスメント研修」（6月2日）
- ・ 工学部コンクリ研「ハラスメント研修」（8月3日、9日）
- ・ 安全衛生コーディネータ研修「困っている人に気づいたら…～上手な話の聴き方～」（若松戸畑：9月25日、飯塚：9月26日）
- ・ 情報工学部・事後対応マニュアル作成協議（10月～）
- ・ WforW 女子学生困りごとアンケート（12月、1月）
- ・ 図書館サポーター研修（戸畑：3月17日、10月19日）
- ・ 工学部コンクリ研 緊急対応（1月19日～）

【学会、研修会等への参加】

- ・ 第41回日本学生相談学会（5月13日、14日、15日@昭和女子大学）
- ・ ストレスチェック実施者養成研修（8月11日@オンライン）
- ・ 日本ピアサポート学会第21回研究大会（9月17日、18日@オンライン）
- ・ 第61回全国学生相談研修会（オンライン：11月10日、対面：11月18日、19日@東京・新宿）
- ・ 全国大学ピアサポーター合同研修会（11月4日、5日@北星学園大学）
- ・ 第60回学生相談セミナー（3月2日、3日@東京・品川）
- ・ 第57回全国学生相談研究会議（1月27日、28日@九州産業大学）

その他多数参加。

2023（令和5）年度 学生総合支援室 事業報告

○は予定、●は実施済み、▲は未実施

主要項目	重点項目	実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
学生支援		復学者支援		●						●						
		九州工業大学基金授業料支援対応							●							
		学生相談委員活動報告・集計	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
障がい学生支援		JASSO障がい学生の修学支援実態調査							●							
		全国障害学生支援センター調査						●								
		九州地区大学間連携情報交換会									●					
		九州地区大学間連携プログラム					●									
		全国高等教育障害学生支援協議会						●								
		修学支援のための調査（入学予定者）											●	●	●	
		入学前相談											●	●	●	
		修学支援申請に関する対応	●						●	●	●					
		修学支援定期評価に関する対応							●						●	
		学生サポーター活動への対応					●									
各種会議		障がい学生修学支援に関する啓発活動			●											
		キャンパスライフ支援本部会議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		カウンセラー等ミーティング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		ケースカンファレンス	●	●	●	●	▲	●	●	●	▲	●	●	▲	8月・12月・3月は関係者の予定が合わずに中止	
		支援室ミーティング		●							●					
	学生相談委員会			●							▲				12月実施予定分は業務の関係で未実施	
評価		年間事業計画（中間・最終）						●	●					●		

令和5(2023)年度 学生総合支援室活動報告

①対応件数 (2023.4.1～2024.3.31)

2024.3月末集計

キャンパス		学年		相談ルート		主の相談内容		活動形態	
戸畑	72	1年	21	学生	34	メンタルヘルス	6	(職員へ) 助言のみ	18
飯塚	42	2年	28	教員	29	学業	26	直接支援	102
若松	6	3年	28	学部事務関係	5	不登校	27	計	120
計	120	4年	22	学科事務関係	0	就職・進路	8		
		前期1年	5	保健C	11	経済的	2		
		前期2年	14	キャリアC	0	対人関係	6		
		後期1年	0	関係機関	0	ハラス・バイオ	5		
		後期2年	0	家族	39	家庭環境	1		
		後期3年	2	その他	2	障がい	37		
		研究生	0	計	120	その他	2		
		不明	0			計	120		
		計	120						

支援結果		外部連携ケース数		アウトリーチ ケース	
解決	16	病院	9	家庭訪問	2
支援中(好転)	12	事業者	2	家族	4
支援中(継続)	45	行政	4	計	6
その他	47	就労	1		
計	120	計	16		

②対応内容 (2023.4.1～2024.3.31)

教職員打合せ	26 回 (メール、電話以外)
学生面談	446 回 (対面: 301、遠隔: 145)
学生との電話	58 回
家庭訪問	10 回
家族面談	34 回
家族との電話	37 回
ケース会議	39 回
計	650 回

令和5(2023)年度 各部署等の学生相談員への相談件数

R5年度 学生相談件数（3キャンパス合計）

	合計	学業	不登校	就職・進路	経済的	対人関係	メンタルヘルス	ハラスメント	家庭環境	障がい	その他	面談した学生数
4月	3	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	2
5月	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2
6月	8	2	1	0	1	1	0	1	2	0	0	3
7月	7	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	2
8月	10	2	2	1	0	2	0	1	1	0	1	2
9月	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
10月	13	4	0	4	1	1	1	0	1	0	1	5
11月	7	2	1	2	0	2	0	0	0	0	0	2
12月	8	3	0	3	1	1	0	0	0	0	0	4
1月	5	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0	4
2月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	67	17	6	14	5	11	2	3	5	0	4	28

R5年度 学生相談件数（戸畑）

	合計	学業	不登校	就職・進路	経済的	対人関係	メンタルヘルス	ハラスメント	家庭環境	障がい	その他	面談した学生数
合計	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

R5年度 学生相談件数（飯塚）

	合計	学業	不登校	就職・進路	経済的	対人関係	メンタルヘルス	ハラスメント	家庭環境	障がい	その他	面談した学生数
合計	7	2	0	3	0	1	1	0	0	0	0	4

R5年度 学生相談件数（若松）

	合計	学業	不登校	就職・進路	経済的	対人関係	メンタルヘルス	ハラスメント	家庭環境	障がい	その他	面談した学生数
合計	58	15	6	9	5	10	1	3	5	0	4	22

令和5(2023)年度 障がいのある学生者数（および支援者数）

調査期日：2023年5月1日現在

	視覚障害		聴覚・言語障害			肢体不自由				病弱・虚弱		重複
	盲	弱視	聾	難聴	言語障害のみ	上肢機能	下肢機能	上下肢機能	他の機能	内部障害等	他の慢性疾患	
学部	0	0	0	4	0	0	0	0	0	5	5	1
院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
合計	0		4			0				13		1

	発達障害 (診断あり)				精神障害					その他の障害	合計	うち支援者数
	SLD	ADHD	ASD	発達障害の重複	統合失調症等	気分障害	神経症性障害等	摂食障害、睡眠障害等	他の精神障害			
学部	0	9	9	2	1	1	6	2	0	2	47	36
院	0	3	2	2	0	5	2	1	0	0	18	14
合計	27				18					2	65	50

※支援者50名のうち、合理的配慮を提供している学生22名

発達障害（診断なし）					
	SLD	ADHD	ASD	区分不明	合計
学部	0	1	4	1	6
院	0	0	0	0	0
合計	0	1	4	1	6

視覚障害	0	0.00%	
聴覚・言語障害	4	0.07%	
肢体不自由	0	0.00%	
病弱・虚弱	13	0.23%	
重複	1	0.02%	
発達障害	27	0.48%	発達疑い 6 0.11%
精神障害	18	0.32%	
その他の障害	2	0.04%	
合計	65	1.16%	うち支援者数 50（うち申請 22）
			（支援率）76.92%
全学生数	5595		

